

日刊 發行編輯人 川崎文治 本社下町番地（電話六三〇番）



刊夕日十三月一十

定部金五錢 一ヶ月廿五錢 三ヶ月七十五錢 半年一百五十錢 一年三百元 郵税五錢 印刷費別 發行所 常盤毎日新聞社 電話六三〇番

常盤論壇

景氣の根柢 (19)

經濟學博士太田正孝氏述 お役所へ行つて見ると、人間の数を少くして首を斬るまさか月給を下げる所まで行かないが、色々の事業を手控へる、遞信省の建物を直さう、彼處に學校を設けよう、又鐵道を敷かうと云ふのを控へ目にしよう云ふ遺口で、是は消極的の遺口であります。其の政策と云ふもの、宜いか悪いかは別であります。さう云ふやうに致しまして、今日は政治のお話ほしませぬが、假りに大正年間の初の事、其

の時の内閣は西園寺内閣で一生懸命に人を少くしようと云ふ事に苦勞しました。所が途中で話が纏りませんでした。それから桂さんの時も整理をやりました。それから山本さんの時に税金を減らし人の首を斬りました。詰り行政、財政の整理をし、確か二千百萬圓ばかり整理し税の方も縮めて行つたのであります。それが大隈さんの時になると景氣が初まり出した。申す迄もなく世界戦争が起つて歐羅巴の諸國は戦争騒ぎの爲忙がしいので、東洋市場へ品物を送つて來ることが出來ない。それで日本では此時

とばかり一生懸命に商賣人が手を出して歐羅巴から來ない品物を日本で作るのみならず、却て歐羅巴に迄も品物を出すと云ふ遺口をしました。さうすると國の中は段々景氣が付いて來てさうして國の事業と致しましても、國防計畫と致しまして、海軍では八八艦隊の開始として八四艦隊と云ふものを造つた。八八艦隊と今迄申したのはさう云ふものかか申しますと、戦争をすゝる大きな大砲の載つて居る戦艦八隻、それから巡洋戦艦と云ふ船脚が速くて大きな大砲が載つて居る船、是が八隻は日本の國を守るものであります。(つづく)

鼻の薬は…… チクノール錠に限る 小町五 山野邊藥局

看護婦派出の求めに應ず 平看護婦會 電話三〇七番

永野キヤンデー ストアー 平町二丁目 電話七五五番

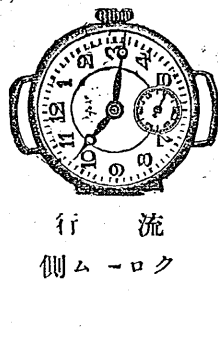
永野キヤンデー ストアー 平町二丁目 電話七五五番

生菓子 伊ヨク本日より發賣致します

又祝折詰物 大勉強致します

永野キヤンデー ストアー 平町二丁目 電話七五五番

永野キヤンデー ストアー 平町二丁目 電話七五五番



振動腕時計 不感の腕時計

ごんなに たつきつけても ゼツタイ狂はない

種々體器 寒暖計 電話四〇番

Advertisement for 'Meiji' (梅毒) and 'Goshu' (腸胃) medicine, featuring 'Ryukyu Hospital' (琉球病院) and 'Matsuyama Hospital' (松村病院).

Advertisement for 'Maido' (マード) brand products, including 'Maido Bread' (マードブレッド) and 'Maido Wine' (マードワイン).

脚氣、淋毒、梅毒、神經痛の 退痛散 特約店 大平屋藥店 電話六四二番

外科 入院應需 上田外科醫院 電話一二九番

毎度御引立の程難有御禮申上げます 扱て此度新しい試みとしてお客様御自身まで御隨意に御好みの品を揚げながら温かいものを召し上らるゝよう お座敷天ぷら

内科 小児科 花柳病 藤沼醫院 電話五〇七番

文化辨當 特定金十三錢 寶來パン製造元 平町新川町十五(電話呼出四三七)

新らしい美味 滋養本位の寶來パン 毎日箱車で市内販賣に御伺ひに出て居ます

美音 篠田實師一行出演 絃屋高尾 長講二席 當ル十二月三日四日限リ午後五時開演(合砲合圖)

カキ貝御料理 十一月一日より相始め 申候 品 電話一六七番

歳暮贈答品には 何が喜ばれるか

▽時相に立脚した選擇
▽主婦の心掛け次第で

愈々年の暮れも近付きましたと共、いつも主婦を悩ませる歳暮贈答品の難所が横たはつてゐます。之を切抜けたい時の満足な事はない程主婦に取て満足も其種類や價格は毎年

餘り變化

は、様子ですが、今年も財界不況のどん底を送つた年のことではあり各家庭も苦しい場合です。今年も贈答品は可成り時相に相當考慮が拂はれるものと思はれます。で特別の理由のある方であれば兎に角普通の交際をなさつてゐる方に苦しんで迄高價な贈物をする必要のないことは

申すまで

もありません、贈答の意義は贈主の親愛を表す手段の一つです。からたとへ安價なものでも贈主の誠意さへあらはれて居れば結構です、それに加へて注意すべきは同じく安價なものでも成る可く各家庭で實用むきに直に食られる出来のものゝをわらぶのが不景氣時代にあつては最も適當な方法で此點で言へば食料品例令ば罐詰類とか簡単な家具食器類ネクタイ、ワイシャツ等の洋品類が受取つた方でも非常に喜ばれ勝です、尤も

或は使用

することの出来るものをわらぶのが不景氣時代にあつては最も適當な方法で此點で言へば食料品例令ば罐詰類とか簡単な家具食器類ネクタイ、ワイシャツ等の洋品類が受取つた方でも非常に喜ばれ勝です、尤も

此種類は 贈る相手の地位や趣向によつて相違しますが、之は主婦の能力の働きの合によるもので相手を喜ばせる贈答品はたとひ安價な品物でも必ずその贈主が相當の注意があるといふことをあらはしてゐます、又靴下や足袋下駄は同じ實用品も自分より目

舊の七五三日

来る十二月八日は陰曆の十一月十五日でいはゆる七五三祝の日に當つてゐるが舊の曆に依ると新曆の九日が十五日に當つてゐるので二ツの曆を持つ家庭ではどちらが本當かと迷つてゐるが右は舊の十月が小であるべきを大にした爲めこんな誤りが生じたもので新曆の八日が十五日にあつてゐるのがほんとうです

贈物です

から之等は贈る方でも少し注意を働かして見ると目上目下並に同僚に對して區別が自然につく筈です、目上の方へも餘りに高價な非實用のものを贈ることは時代から見ましても考へ物で高尙な實用品を標準にした方が

よろしいと思はれます、昨年末に失業して歳の暮れを越せぬ方へあるひ

どが煙草盆を贈り持つてきたといふことを聞いてゐますが、之などは自分より目下のものであれば尙ほ更のこと同僚であつてもすぐ役に立つ食料品極端に申せば親しい

問柄なら 米一斗の贈り相手を救ふでせうか或は失禮の心配のない場合は商品券を贈つた方がどれ程相手を喜ばせ且贈物の意義に深かわかりません若し相手の趣向もわからず生活の程度もわからぬ場合であれ

モダン風潮に汚される小學生

父兄は服裝の制限を切望 虚榮に導く弊風

大震災を天啓として質素剛健を覺悟したげなげさ何時かの元過ぎれば熱さを忘れて、かへつて反動的に華美輕佻の風がすさまじい勢ひをもつて

都市も 田園もセキ捲してはモダンボーイやモダンガールが現出して風壞の服裝に依つて刺戟的華美を競ふが如き悲しむべ



家庭の注意

食器中毒の注意

食物の中毒もよく起すが又食器中毒も少なくない其の内でも銅とシロメが一番危険です。銅器は常に磨いて

ば萬人むきの無難な品物をえらぶことが肝心で例へば石鹼、ハンカチーフと
言つた様 綺麗な心持のよい贈物をする事が理想的でせう、又目上の方に對しては此頃は大抵商品券で間に合せてゐますが之は贈主でも中々品物の撰擇が難かしいので止むなく商品券で片附ける結果となつたこと、思ひます、商品券であればかへつて手間が省け心配がなくてすみますから之も一便法と思ひます

多收獲講話

小川村にて

石城郡小川村では二十八日午後一時から一反歩六石取りの主唱者として權威ある耶麻郡豊川村の松川佐之氏及び石城農會の大山技師等を聘して多收獲講話會を開催した

伏見町長出席 伏見町長及四家平職業紹介所主任は三十日郡山市に於て開かれた縣下紹業紹介所長會議に出席の爲出郡したが明日歸町の筈であると

平署巡查試験 青森縣巡查採用試験は十二月二十七日午前九時から平警察署樓上に於て執行されるが試験科目は讀書算術作文筆蹟日本地理歴史であると

平町人事

出生

△新川町七 佐藤徳治氏長男武夫

△新川町七 佐藤徳治氏長男武夫
△新川町七 佐藤徳治氏長男武夫
△新川町七 佐藤徳治氏長男武夫
△新川町七 佐藤徳治氏長男武夫

長唄と琵琶の會

福島市の連中が平町に開く

福島市に於ける長唄の隆盛は非常なものであるがその同好者連が福島にばかり引込んで居るのにも能でないから一つ縣下を押し歩いて大向ふをウナラせやうと云ふ事になり吉住派の若松榮二師を中心とせる五葉會及び本間美壽二師匠の門下である婦人達に依つて組織される美壽二會の連中が薩摩琵琶四水會の高岡若水、高橋釣水の兩氏を應援に頼んで平町へ遠征を試みる事となり来る十一月午後五時より聚樂館に於て長唄と琵琶の

長途騎乗の成功祝賀

産馬組合にて

石城郡産馬畜産組合では十二月三日午前十時から元郡衛會議室に評議員會を開き左記事項の協議を遂げる筈

一、櫛田彦之進長途騎乗成功祝賀及記念品贈呈に關する件
二、畜殖牝馬獎勵規定改正に關する件

平町師走調情

赤白の旗 地の出 赤白の旗 地の出

暖爐の火の親 暖爐の火の親

溺死せんとした急病人を救ふ

小溝へ墜落した處を

平町材木町水竹徳平君は二十九日午前十時頃所用にて内郷村大字綴地内を通行中途中の小溝へ同村大字榎下農森貞三郎(四)が腦溢血を起して墜落し既に溺死せんとしたのを發見したのを直に救ひ上げ附近の高萩醫師へ搬送込み手當を加へ蘇生せしめた